

第2回将棋電王トーナメント きふわらべ アピール文書

2014年9月24日 高橋智史



棋譜童 棋譜童 棋譜童 棋譜童 棋譜童

童 将棋エンジン 棋譜童 棋譜童

『きふわらべ』

棋譜童 棋譜童 棋譜童 棋譜童



意味は「棋譜を並べる小学生たち」です。
ふんわりした雰囲気でご名付けました。



「今から作っても間に淡路」

(2014年7月)

第2回将棋電王トーナメント開催の発表を見てから作り始めました。
3ヶ月の開発期間で トーナメントに出る気です……☆



誰? 誰? 誰? 誰?

誰? 誰? 作者 誰?

誰? 誰? 紹介 誰?



高橋 智史

将棋ウォーズ2級

埼玉県在住、プログラマー34歳です。

ドット絵とレトロゲーにはまり、自分の名前で物を作ることにはまり、
イベントで出展、頒布することにはまっています。
クリアできるゲームが好きです。

アピールは?

とにかく大会に参加して、
バグなく無事に 全敗 したいです。



この道の先にあるものは、もちろん電王です。

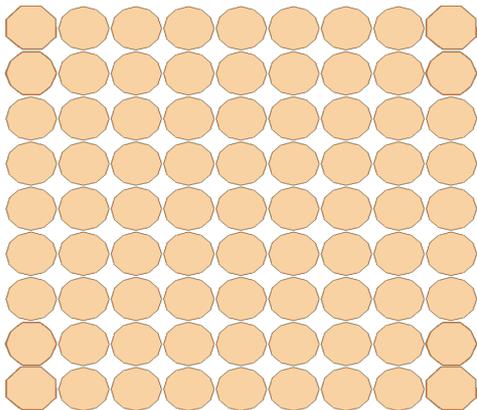




将棋の研究

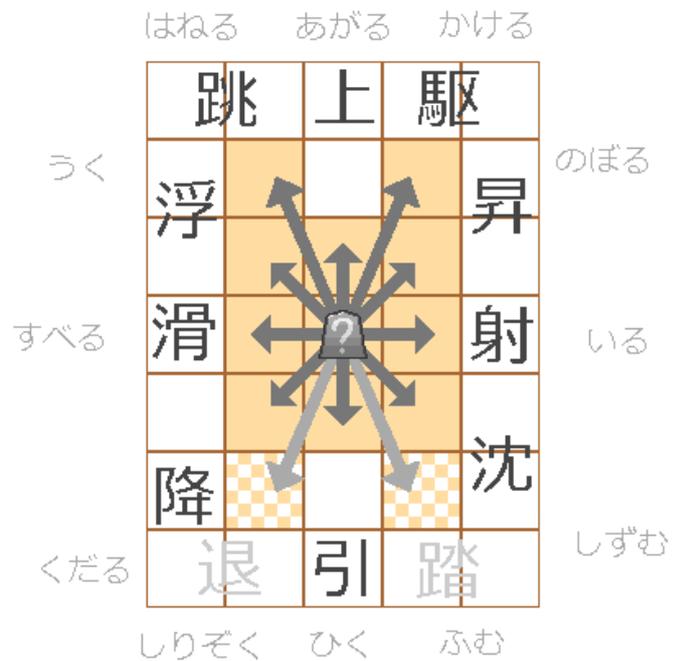
こんな構想で 作っています。

将棋盤は 本当に 8 1 マスなのか？



マスが四角形なので簡単そうに見えるが、
実は 十二角形 なんじゃないか☆？

そうだ、1 2 方向に 名前を付けよう。

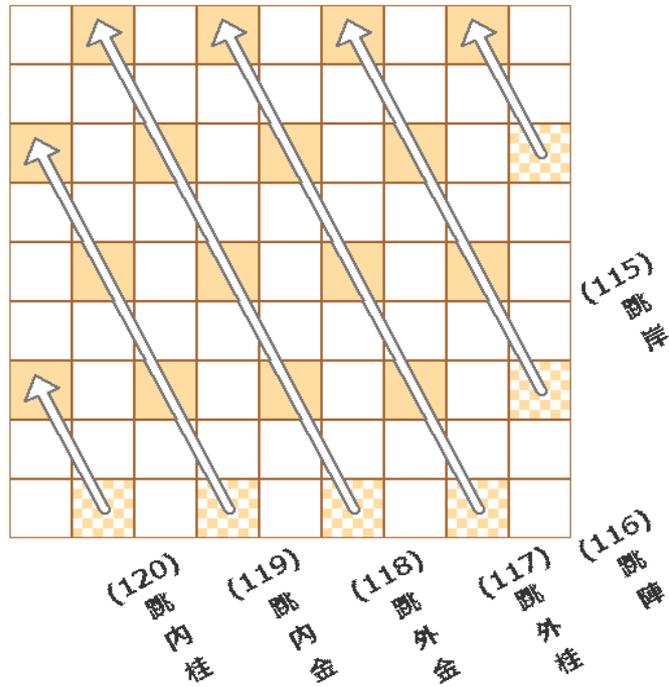


右上とか 左下とか 考えることを止めたんだ。

これからは しょう こう 昇、降、 なんだぜ☆
.....

そして全てのマスは 隙間なく隣接 していると思う☆。

そして浮かび上がる 187 の筋と。

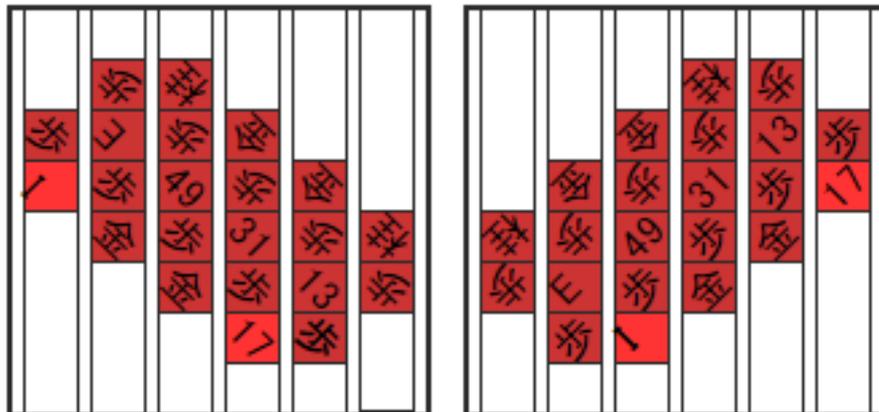


圧縮された動きで見た、空間。 (図は抜粋)

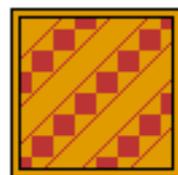
120 119 118 117 116 115 102 101 100 99 98 97

桂馬は
巨大
なのだろう。

将棋盤が
狭く見える。



左上がり型



右上がり型

という妄想でした。



電王戦タッグマッチを横目に見ながら キーボードを カタカタ 叩いているのが不思議です。

横にある画面は 今の自分には まったく縁のないもののように見えます。
もしかすると近いのかも知れないし、やっぱり遠いのかも知れません。

まったく背伸びをしていますが、挑戦します。